

業種	ダイビングショップ
業種に含まれる事業	ダイビングショップ
主用途	客送迎、海況調査
平均走行距離 (稼働日のみ)	49.9~54.2km/日
平均走行距離 (モニター期間全体)	46.9~54.2km/日
最長走行距離	103.6~112.0km/日
走行時間帯	毎日5時~19時
利用傾向	<ul style="list-style-type: none"> 平均走行距離（稼働日のみ）は、EVの航続距離に比べて余裕があり、業務利用上支障がない。 ただし、ダイビングの客送迎を中心とした利用であり、1日のうちに何度もダイビングスポットまで往復するなど、日あたりの最長走行距離が100kmを超える日は、継ぎ足し充電が必要になる可能性がある。
年間燃料節減費	209,600円~309,200円
ガソリン車との トータルコスト比較 ①	<p>【条件】 軽自動車バンタイプ 平均走行距離（モニター期間全体）：50km（年間走行距離 18,250km）</p> <p>【コストメリットを享受するための使用期間】 補助金及び減税を活用した場合で3年目に、補助金や減税を活用しない場合でも4年目に、トータルコストが逆転する。</p>
ガソリン車との トータルコスト比較 ②	<p>【条件】 乗用車バンタイプ 平均走行距離（モニター期間全体）：50km（年間走行距離 18,250km）</p> <p>【コストメリットを享受するための使用期間】 補助金及び減税を活用した場合で6年目に、補助金や減税を活用しない場合は8年目に、トータルコストが逆転する。</p>
適応EV車種	<p>軽自動車バンタイプ、乗用車バンタイプ（例：ミニキャブ・ミーブ、eNV200バンタイプ）</p> <p>機材の運搬を伴う客送迎という用途から、軽自動車バンタイプ、乗用車バンタイプが適している。</p>
課題	<p>繁忙期においては、日あたりの走行距離が100kmを超える日もあり、ミニキャブ・ミーブを利用した場合、利用状況によっては急速充電設備による継ぎ足し充電が必要になるが、現状島内には急速充電設備がない。</p>